

地域振興推進費事業総括表

提出区分	整理番号	課題区分	事業名	事業概要	事業期間	備考
新規	1	B	リアルタイム地域情報発信事業(コミュニティエフエム活用)	コミュニティFM(LCV)と連携し、地域住民に向けて諏訪管内の現地機関、県立学校、関係団体等が取り組む施策、プロジェクト等の情報を、タイムリーに発信する。	R3.5~R4.3	
新規	2	C	信州まつもと空港レンタカー利用促進キャンペーン事業	信州まつもと空港のレンタカー利用者にパスポートを配付することにより、空港周辺地域の観光情報の提供や特典付与による動機付けを行い、地域内での周遊、滞在及び消費の促進を図る。	R3.4~R4.3	
新規	3	C	八ヶ岳・霧ヶ峰の魅力を活かした総合的な振興方策の検討・展開	Withコロナ、Afterコロナ時代における八ヶ岳・霧ヶ峰の魅力を活かした地域づくりを進めるため、地域のニーズや既に進められている取組の全体像を整理し、市町村、住民、企業・団体等とともに今後の方向性や取り組むべき方策を検討・共有する。 また、デジタル技術を活用して八ヶ岳・霧ヶ峰の魅力を発信することにより、滞在・周遊・体験型の観光地域づくりを推進する。	R3.4~R4.3	
新規	4	C	デジタル技術を活用した地域づくりの推進	長野県DX戦略の紹介や、製造業や農業の事業実施主体の方にDXを身近に感じてもらえるような先進事例の紹介を通じて、地域が一体となりDXを推進する気運醸成を図るためのセミナーを開催する。	未定	
新規	5	C	日本遺産(縄文)のブランド化	若い女性をターゲットにし、SNSで発信してもらうことにより、日本遺産の魅力を広く普及させるため、女性が写真を撮りたくなるような「映え」土偶、土器の装飾やキャッチコピー等を検討する。	未定	
新規	6	C	魅力ある森林景観づくり推進事業	森林景観づくりに対する理解を深め、地域の魅力向上、観光誘客、観光客の満足度向上が図られることを目指し、森林景観のデザインとその演出の実践的な技法について学ぶセミナーを開催する。	R3.4~R3.11	
新規	7	C	水辺の昆虫モニタリングによる生態系保全手法の検討事業	流入河川におけるメガネサナエの成虫調査及び諏訪湖湖岸の羽化殻調査を継続し、これまでの生息実態を踏まえて、場所等の具体的な生態系保全のための技術的手法を検討する。	R3.5~R3.10	
新規	8	C	諏訪湖カワアイサ対策生態調査	諏訪湖における水産業の振興と、野性鳥類の保護の共存を図るため、諏訪湖におけるカワアイサの生態を明らかにし、魚食被害に対する効率的かつ効果的な追払い方法を構築する。	R3.10~R4.3	

新規	9	C	サイクルツーリズム推進事業	サイクルツーリズムの推進を図るため、ファンライドイベントや、サイクリングラリー等のイベントを開催するとともに、サイクリングシンポジウムの開催により受け入れ環境の整備も図る。	R3.5～R3.10	
新規	10	C	ユニバーサルツーリズム推進事業	ユニバーサルツーリズムの推進に向けて、諏訪地域内の宿泊施設・観光施設・行政関係者に対する実践的なセミナー開催やバリアフリー旅行相談窓口の設置検討など、受け入れ環境を整備する。	R3.10～R4.3	
新規	11	C	農産物関連イベント・直売所巡りスタンプラリー	諏訪地域の農畜産物の情報・魅力を広くPRするため、夏季から秋季にかけて、管内の農畜産物関連イベント及び農産物直売所を巡るスタンプラリーを実施する。	R3.8～R3.11	
新規	12	C	サイクリングロード先進地視察	諏訪湖周の自転車活用推進に向けて諏訪湖創生ビジョン推進会議に検討のための協議会(WG)を設立し、メンバーで先進地(浜名湖、霞ヶ浦等)視察を行うことで自転車道の整備、ルールづくり及び活用方針等について知見を広げ、今後の取組に活かす。	R3.6～R4.3	
新規	13	A	「おらほの子どもは、おらほで育てる」	社会的養護を必要とする子ども達の代替養育の担い手となる養育里親制度の推進のため、諏訪地域における養育里親への支援のあり方を検討するとともに、地域住民への里親制度の周知を行い、社会的養護を必要とする子ども達が住み慣れた地域で生活し続けることができる環境を整える。	R3.4～R4.3	
新規	14	B	安全・安心な活力ある地域づくり	来年の御柱を控え、しあわせ信州創造プラン諏訪地域計画に掲げる「安全・安心な地域づくり」の推進のため、諏訪地域一丸となって交通事故死者をゼロにするため、マグネットシートを作成し、協力事業所の自動車に張り付けて啓発を行う。	R3.9～R4.3	